

# マンカラ (mancala)

マンカラは、起源とされているアフリカを始め、ヨーロッパ、東南アジア、カリブ海諸国など世界中でプレイされている豆まきゲームです。歴史はかなり古く、紀元前4000年に遡るともいわれています。遊び方にも違いがありますが、交互に豆を捲いて相手の豆を取っていくというおおまかなルールは共通しています。

マンカラという言葉は、アラビア語の naqala (動く) から来ています。



## スンカ (Sungka) フィリピンの伝統的な遊び

あそび方

### 準備

自分のゴールに石を多く入れた方が勝ち！

- ポケットに4個ずつ石を置きます。
- 1～7がAの陣地。8～14がBの陣地。
- ジャンケンなどで、先攻・後攻を決めます。

### ゲーム

- 石の移動させ方と（相手ゴールには入れない）、石を取る方法は「マンカラ カラハ (Kalah)」と同じですが、石の移動のさせ方に特徴があります。
- 先攻がAさんの場合、Aの陣地 1～6 のどれかのポケットの石をすべて取り、反時計回りに隣から1個ずつ石を置いていきます。自分のポケット、相手のポケット関係なく、最後に入れたポケットに石があれば、再度そのポケットの石をすべて取り、石を移動させます。（最後に入れたポケットに石がある限り移動を続けます）
- ※まず、2のポケットの石を全て取り、移動させると最後の石が6に入ります(図2)。
- ※6ポケットには、もともと4つの石があったので、6のポケットの右は5つになります。再度6ポケットの石をすべて取り移動をさせます。今度は最後の石が11ポケットで止まりました(図3)。
- ※11ポケットには、もともと4つの石があったので、再度移動ができます。このように、最後に入れたポケットに石がある限り移動を続けます。
- また最後の石がAゴールに入ったら、再度自分の番になり自陣のポケットのどれかを選んで同様に続けます。
- どちらかのポケットの石がすべて無くなった時点でゲームは終了です。
- ※残っている石は、残っている陣地の方の得点となります。
- ゴールに入っている石の数で勝負は決まります。

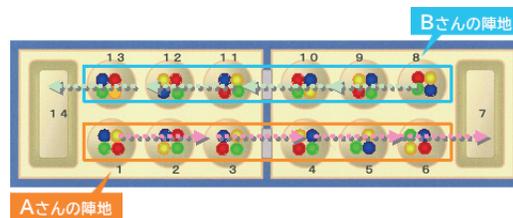


図1

※7はAのゴール、14はBのゴールです。  
※ボードには番号は書いてありません。

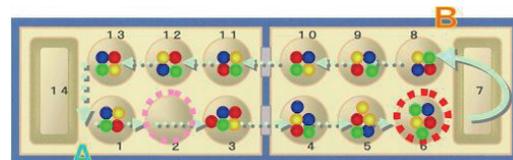


図2

※例えばAの番の時、最初に2のポケットを選択して移動するとします。最後の石が6ポケットで止まります。

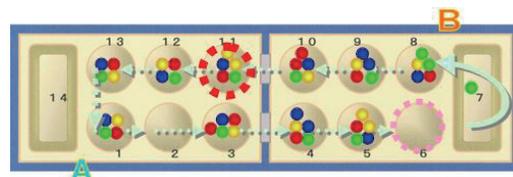


図3

### 商品の紹介

## マンカラ (DX版)

【販売価格】3,850円(税込)

### 【セット内容】

- ボード(本体) ※1
- 石(おはじき): 53個 ※2
- 解説書
- サイコロ: 1個
- 白玉: 2個

※1 51cm×13cm×2cm  
※2 予備5個含む



日本レクリエーション協会  
HPもあわせてご覧ください



### 【お問い合わせ】

公益財団法人 日本レクリエーション協会  
〒110-0016 台東区台東 1-1-14 ANTEX24 ビル 7階  
TEL: 03-3834-1092 FAX: 03-3834-1095

### 【購入方法】

通販サイト「レクリエーションカタログ」より  
ご購入いただけます。  
URL: <https://shop.recreation.jp/>

購入サイトの  
QRコードは  
こちら!